

2015年時短アンケート兼生活実態・意識調査 アンケート設問

設問1

〔SSJDA注：非公開〕

設問2 個人属性

- (1) 性別 ①男性 ②女性
- (2) 年齢 年齢を記入してください
- (3) 結婚の有無 ①未婚 ②既婚
- (4) 家族の人数 本人を含めて記入してください
- (5) 生計を共にしている子どもの人数
子どものいない人は0を記入してください
- (6) (子どものいる人のみ) 生計を共にしている子どもの成長段階
(a) 長子の成長段階 (b) 末子の成長段階
- ①3歳以下 ②4歳～小学生未満 ③小学生
④中学生 ⑤高校生 ⑥大学生 (各種学校含む)
⑦就職 ⑧その他
- (7) 住宅の種類 (単身赴任者は自宅の住宅の種類)
(持家があり、かつ社宅・借上げ社宅等に現在居住している方は⑤～⑧で回答してください)
- ①社宅 ②借上げ社宅・代用社宅
③賃貸住宅、借家 ④親元住居
⑤持ち家一戸建て(ローン返済済) ⑥持ち家一戸建て(ローン返済中)
⑦持ち家マンション(ローン返済済) ⑧持ち家マンション(ローン返済中)
⑨独身寮 ⑩作業所宿舍
⑪その他

設問3 勤務地の所在地

- | | | | | | |
|-------|-------|-------|--------|-------|--------|
| 1 北海道 | 2 青森 | 3 岩手 | 4 秋田 | 5 山形 | 6 宮城 |
| 7 福島 | 8 群馬 | 9 栃木 | 10 茨城 | 11 東京 | 12 神奈川 |
| 13 千葉 | 14 埼玉 | 15 愛知 | 16 三重 | 17 岐阜 | 18 静岡 |
| 19 長野 | 20 山梨 | 21 新潟 | 22 富山 | 23 石川 | 24 福井 |
| 25 大阪 | 26 兵庫 | 27 京都 | 28 奈良 | 29 滋賀 | 30 和歌山 |
| 31 岡山 | 32 広島 | 33 山口 | 34 島根 | 35 鳥取 | 36 香川 |
| 37 愛媛 | 38 徳島 | 39 高知 | 40 福岡 | 41 佐賀 | 42 熊本 |
| 43 長崎 | 44 大分 | 45 宮崎 | 46 鹿児島 | 47 沖縄 | 48 海外 |

設問 4 職種

- | | |
|-------------------|-------------|
| ①内勤建築系技術職 | ②内勤土木系技術職 |
| ③外勤建築系技術職 | ④外勤土木系技術職 |
| ⑤技術研究職 | ⑥内勤事務職 |
| ⑦外勤事務職（出張所、作業所勤務） | ⑧営業職（開発も含む） |
| ⑨内勤その他 | ⑩外勤その他 |

（職種で、①②と答えた方にお聞きします）

内勤技術系としての職種の細目（主な業務を1つ選択してください）

- | | | |
|-------------------|---------|--------|
| ①設計 | ②見積・積算 | ③設備 |
| ④技術提案 | ⑤現場技術支援 | ⑥工務等管理 |
| ⑦その他（内容を記入してください） | | |

設問 5 職務（役職）

- ①部課長、営業所長・出張所長・作業所長（いずれも部課長待遇を含む）クラス
- ②係長、作業所副所長、主任等の次席クラス
- ③課員、係員等、特に役職のない方（現在OAオペレーター等をされている場合でも、資格上総合職・一般職に区分されている方を含みます）
- ④オペレーター等技能職の方
- ⑤その他

設問 6 時間外手当

- | | |
|--------|---------|
| ①支給対象者 | ②支給非対象者 |
|--------|---------|

【家計】

設問 7 あなたの2014年（1～12月）の税込年収はいくらですか

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ①収入なし | ②300万円未満 |
| ③300万円以上～350万円未満 | ④350万円以上～400万円未満 |
| ⑤400万円以上～450万円未満 | ⑥450万円以上～500万円未満 |
| ⑦500万円以上～550万円未満 | ⑧550万円以上～600万円未満 |
| ⑨600万円以上～650万円未満 | ⑩650万円以上～700万円未満 |
| ⑪700万円以上～750万円未満 | ⑫750万円以上～800万円未満 |
| ⑬800万円以上～900万円未満 | ⑭900万円以上～1000万円未満 |
| ⑮1000万円以上～1100万円未満 | ⑯1100万円以上 |

設問 8（既婚者の方）配偶者の就業形態について記入してください

- | | | |
|---------|------------|------------------|
| ①正社員 | ②派遣社員、契約社員 | ③フルタイムのパート・アルバイト |
| ④パートタイム | ⑤住宅ワーク・内職 | ⑥無職 |
| ⑦その他 | | |

設問 9（既婚者の方）2014年（1～12月）の配偶者の税込年収はいくらですか

- | | |
|------------------|------------------|
| ①収入なし（無職） | ②50万円未満 |
| ③50万円以上～100万円未満 | ④100万円以上～150万円未満 |
| ⑤150万円以上～200万円未満 | ⑥200万円以上～300万円未満 |
| ⑦300万円以上～400万円未満 | ⑧400万円以上～500万円未満 |
| ⑨500万円以上～600万円未満 | ⑩600万円以上～700万円未満 |
| ⑪700万円以上 | |

設問 10（全員にお聞きします）あなたの家計の2014年（1～12月）税込年収（配偶者の年収含む）は、2013年（1～12月）と比較して増加しましたか、あるいは減少しましたか

- | | | |
|-------|-------|--------------|
| ①増加した | ②減少した | ③ほとんど変化はなかった |
|-------|-------|--------------|

設問 1 1 一カ月あたりの支出はいくらですか（住宅、車の購入は除く）

（税込み総年収+その他の収入〔配偶者の収入も含む〕-1年間の貯蓄総額）÷12

- | | |
|-----------------|----------------|
| ①15万円未満 | ②15万円以上～20万円未満 |
| ③20万円以上～25万円未満 | ④25万円以上～30万円未満 |
| ⑤30万円以上～35万円未満 | ⑥35万円以上～40万円未満 |
| ⑦40万円以上～45万円未満 | ⑧45万円以上～50万円未満 |
| ⑨50万円以上～60万円未満 | ⑩60万円以上～70万円未満 |
| ⑪70万円以上～80万円未満 | ⑫80万円以上～90万円未満 |
| ⑬90万円以上～100万円未満 | ⑭100万円以上 |

設問 1 2（子どものいる人のみ）一カ月あたりの子どもの教育費はいくらですか

（授業料の年払い、半年払いなどは月払いにして、入学金を除いてください）

（学校の教育費だけではなく、塾や習い事の費用も入れて下さい）

- | | |
|--------------|--------------|
| ①1万円未満 | ②1万円以上～2万円未満 |
| ③2万円以上～3万円未満 | ④3万円以上～4万円未満 |
| ⑤4万円以上～5万円未満 | ⑥5万円以上～6万円未満 |
| ⑦6万円以上～7万円未満 | ⑧7万円以上～8万円未満 |
| ⑨8万円以上～9万円未満 | ⑩9万円以上 |

設問 1 3（全員にお聞きします）あなたの現在の暮らし(家計)はどうですか

- | | |
|-----------------------------------|----------|
| ①かなり余裕がある | ②やや余裕がある |
| ③収入と支出はトントンである(貯金はできないが、取り崩しもしない) | |
| ④やや苦しい | ⑤かなり苦しい |

設問 1 4 現在の貯蓄総額はいくらですか

（不動産を除き、個人年金の積立額、一時払い養老年金等貯蓄を目的とした生保等も加え、株等の資産は評価額に換算してください）

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ①100万円未満 | ②100万円以上～200万円未満 |
| ③200万円以上～300万円未満 | ④300万円以上～400万円未満 |
| ⑤400万円以上～500万円未満 | ⑥500万円以上～600万円未満 |
| ⑦600万円以上～700万円未満 | ⑧700万円以上～800万円未満 |
| ⑨800万円以上～900万円未満 | ⑩900万円以上～1000万円未満 |
| ⑪1000万円以上～1200万円未満 | ⑫1200万円以上～1400万円未満 |
| ⑬1400万円以上 | |

設問 1 5 あなたの世帯では、消費税が8%になったことを受けて、次のようなことをしましたか、あてはまるものすべてを選んでください

- ①食費や外食回数を減らした
- ②電気・ガス・水道料金や、電話代など通信費を減らした
- ③医療機関への受診を控えるなどして医療費を減らした
- ④衣服や靴の購入を控えた
- ⑤耐久消費財の購入や買換えを控えた
- ⑥子どもの教育費や仕送りを減らした
- ⑦趣味やレジャーの出費を減らした
- ⑧酒やたばこなどの出費を減らした
- ⑨自分や家族の交際費を減らした
- ⑩自分や家族の小遣いを減らした
- ⑪生命保険の掛金を減らした
- ⑫預貯金を取り崩した
- ⑬住宅や車のローン以外の借金をした
- ⑭家族がパート・アルバイト、副業等を始めたり、働く時間を増やした
- ⑮持家計画の見直しや、住宅ローン返済方法の変更を行った
- ⑯その他
- ⑰何もしていない

【労働時間・休日】

設問 1 6 平日の平均的な

- (a) 起床時刻
- (b) 自宅を出る時刻
- (c) 会社到着時刻
- (d) 退社時刻
- (e) 帰宅時刻
- (f) 就寝時刻

について24時間法でご記入ください

(午後6時⇒18:00 午前0時⇒0:00)

設問 1 7 11月1ヶ月間の実際の残業(所定外労働)時間についてお答えください

(a)(b)とも0時間の場合は0を、1時間未満は四捨五入して、時間単位で記入してください
(時間外手当の手当支給非対象者も記入してください)

(a) 11月の実際の残業時間

(休日出勤し、振休・代休を取得できなかった場合はその日の勤務時間を算入してください)

(b) そのうち11月の平日の残業時間

設問 1 8

〔SSJDA注：非公開〕

設問 1 9 あなたの土曜日・日曜日・祝日の休日取得状況

(あてはまるものを①～④から選び、日ごとに答えてください)

- ①当日休んだ
- ②当日出勤したが、振休・代休を11月末日までに取得した
- ③当日出勤したが、振休・代休を11月末日までに取得していない
- ④制度(慣行)上、休みではない

- (a) 11月 1日 (第1日曜日)
- (b) 11月 3日 (文化の日)
- (c) 11月 7日 (第1土曜日)
- (d) 11月 8日 (第2日曜日)
- (e) 11月14日 (第2土曜日) 統一土曜閉所日
- (f) 11月15日 (第3日曜日)
- (g) 11月21日 (第3土曜日)
- (h) 11月22日 (第4日曜日)
- (i) 11月23日 (勤労感謝の日)
- (j) 11月28日 (第4土曜日)
- (k) 11月29日 (第5日曜日)

設問 2 0 2014年12月～2015年11月の年次有給休暇取得日数は何日でしたか

取得日数(0日の場合は0)を記入してください

設問 2 1 あなたが残業した主な理由を3つ選んでください

- ① 日常の発注者むけ書類等の業務が多い
- ② 本来、発注者側で行うべき資料作成等の業務が多い
- ③ 社内書類等の事務処理業務が多い
- ④ 緊急な仕事が多い
- ⑤ (①～④以外の) 仕事量が多く時間内に処理できない
- ⑥ 残業手当をあてにした生活設計になっている
- ⑦ 仕事の性格上、早出・残業する必要がある
- ⑧ 工程が厳しい
- ⑨ 職務を十分果たしたい
- ⑩ 外注業者・協力業者に管理能力がない
- ⑪ 周囲が残業しているので帰りづらい
- ⑫ 配置の人員が少ない
- ⑬ 総合評価方式による業務(技術支援等)が増えた
- ⑭ その他(内容を記入してください)

**設問 2 2 あなたが行っている残業時間について、どのように感じていますか、
主なものを2つ選んでください**

- ① どのような理由があっても、早急な改善が必要
- ② 自己の能力不足、または自己の能力の向上のため、納得している
- ③ 建設業の社会的使命や、与えられた仕事に責任を感じているため納得している
- ④ 建設業の社会的使命や、与えられた仕事に責任を感じているが苦痛である
- ⑤ 生活を犠牲にしているため苦痛である
- ⑥ 自己評価を上げるため仕方がない
- ⑦ その他(内容を記入して下さい)

設問 2 3 あなたはどうすれば土休が取得できると思いますか、3つ以内で選んでください

- ① 土休が取得できるような人員配置
- ② 代休取得や振替休日を確保できる体制の確立
- ③ 法的・社会的な土曜日の工事規制
- ④ 発注者の理解
- ⑤ 休日計画表等の作成や工程管理による、計画的土休取得の実施
- ⑥ 労使委員会等による労使の協力体制の確立
- ⑦ 業務の効率化
- ⑧ 上司の意識改革
- ⑨ 自己の意識改革
- ⑩ 建設作業員の月給制確立
- ⑪ 協力業者との打合せと協力
- ⑫ その他(内容を記入して下さい)

【仕事上のストレス】

設問 2 4 仕事上であなたはストレスや不安を感じていますか

- ① 非常に感じている
- ② やや感じている
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり感じていない
- ⑤ 全く感じていない

設問 2 5 (全員にお聞きします) あなたが仕事上でストレスを感じる理由は何ですか、次の中から当てはまる番号を全て選んでください

- ①働く時間が長いから
- ②仕事量が多いから
- ③長い時間神経を集中するから
- ④拘束感があるから
- ⑤責任が重すぎるから
- ⑥能力が発揮できない、努力が報われないから
- ⑦仕事の裁量が限られているから
- ⑧ノルマや評価制度が厳しいから
- ⑨仕事の配分や待遇に不公平があるから
- ⑩職場や仕事の将来が不安だから
- ⑪セクシャル・ハラスメントがあるから
- ⑫パワー・ハラスメントがあるから
- ⑬上司や同僚などとの人間関係がよくないから
- ⑭クレームなど職場外から無理難題を押し付けられるから
- ⑮孤立を感じたり、相談相手がいないから
- ⑯作業環境や休憩室等が不十分だから
- ⑰仕事内容や人員の構成がめまぐるしく変わるから
- ⑱仕事が自分に合っていないから
- ⑲仕事と家庭の両立が困難だから
- ⑳なんとなく
- ㉑その他 (内容を記入してください)

設問 2 6 以下の質問は、あなたの現在の職業に関するものです。各文が、どの程度あなたの状況にあてはまるか、該当する番号を選んでください。すべての質問に答えてくださるようお願いいたします

	全く違う	違う	その通りだ	全くその通りだ
(1) 仕事の負担が重く、常に時間に追われている	1	2	3	4
(2) 邪魔が入って中断させられることの多い仕事だ	1	2	3	4
(3) 過去数年、だんだん仕事の負担が増えてきた	1	2	3	4
(4) 私は上司、もしくはそれに該当する人から、ふさわしい評価をうけている	1	2	3	4
(5) 昇進の見込みは少ない	1	2	3	4
(6) 職場で、好ましくない変化を経験している。もしくは今後そういう状況が起こりうる	1	2	3	4
(7) 失職の恐れがある	1	2	3	4
(8) 自分の努力と成果をすべて考えあわせると、私は仕事上ふさわしい評価と人望を受けている	1	2	3	4
(9) 自分の努力と成果をすべて考えあわせると、私の仕事の将来の見通しは適当だ	1	2	3	4
(10) 自分の努力と成果をすべて考えあわせると、私のサラリー/収入は適当だ	1	2	3	4

【仕事と生活の充実度】

設問 2 7 あなたの今の仕事・生活は、充実していますか
(a) 仕事 (b) 生活

- ①非常に充実している
- ②まあ充実している
- ③あまり充実していない
- ④まったく充実していない

設問28 (全員にお聞きします) 仕事で満足していないものを3つ以内で選んでください

- ①労働時間が長く、休日が少ない
- ②賃金が低い
- ③人事・評価制度に不満がある
- ④人間関係に不満がある
- ⑤仕事の内容が自分に合っていない
- ⑥仕事上の責任が重すぎる
- ⑦勤務地が自分の希望に合っていない
- ⑧業界・企業の体質が古い
- ⑨企業の将来性に不安がある
- ⑩不満はない
- ⑪その他(内容を記入してください)

設問29 (全員にお聞きします) 生活で満足していないものを3つ以内で選んでください

- ①自分の時間が持てない
- ②自分の健康に対する不安
- ③生活費が足りない
- ④育児・教育に対する不安
- ⑤介護に対する不安
- ⑥居住スペースが狭い
- ⑦通勤時間が長い
- ⑧退職後の生活費が足りない
- ⑨転勤等により生活の拠点が定まらない
- ⑩家族間の人間関係
- ⑪地域社会の人間関係
- ⑫婚活ができない(異性との出会いがない)
- ⑬不満はない
- ⑭その他(内容を記入してください)

【単身赴任】

設問30 (既婚者の方全員にお聞きします) 単身赴任の有無

- ①単身赴任をしている(管外)
- ②単身赴任をしている(管内)
- ③単身赴任をしていない

※管内：同一支社店内管轄だが自宅から通勤が出来ないことによる

設問31 (既婚者の方全員にお聞きします) 単身赴任に関して心配・不満なことは何ですか、2つ以内で選んでください

- ①二重生活によって生活費が増加する
- ②帰宅するための十分な手当がでない
- ③帰宅する時間的ゆとりがない
- ④家族とのコミュニケーションが減る
- ⑤健康管理がおろそかになる
- ⑥帰宅旅費支給による年収増に伴って税金の負担が増える
- ⑦家族の育児・介護等の負担が大きい
- ⑧自宅にいる家族の安全が気がかり
- ⑨子どもの進学相談等がおろそかになる
- ⑩その他
- ⑪特に問題ない

設問32 (設問30で①②を回答された方にお聞きします) 1ヶ月あたりの帰宅回数についてお尋ねします

(1) 希望の帰宅回数

- ①0回
- ②1回
- ③2回
- ④3回
- ⑤4回
- ⑥5回以上

(2) 現実の帰宅回数

- ①0回
- ②1回
- ③2回
- ④3回
- ⑤4回
- ⑥5回以上

(3) 現実の帰宅回数のうち、自己負担での帰宅回数

- ①0回
- ②1回
- ③2回
- ④3回
- ⑤4回
- ⑥5回以上

設問 3 3 (設問30で①②を回答された方にお聞きします) 二重生活による経済負担増は月額
いくらぐらいですか (個人で支払う帰宅旅費を含める)

- | | |
|--------------|---------------|
| ①ほとんど変わらない | ②2万円未満 |
| ③2万円以上～3万円未満 | ④3万円以上～4万円未満 |
| ⑤4万円以上～5万円未満 | ⑥5万円以上～6万円未満 |
| ⑦6万円以上～8万円未満 | ⑧8万円以上～10万円未満 |
| ⑨10万円以上 | |

【働き方】

設問 3 4 (全員にお聞きします) あなたは女性が仕事を続けることと結婚・出産との関連について、
どれが適当だと考えますか、理想と現実(現実になりそうと思われるもの)とに分けてお答
えください

(a) 理想 (b) 現実(現実になりそうなもの)

- ①結婚・出産などにかかわらず、働き続ける
- ②結婚・出産などにかかわらず、適当な時期に仕事を辞める
- ③出産を機に一度退職し、子育てに手がかからなくなったら再び働く
- ④出産を機に家庭に入る
- ⑤結婚を機に家庭に入る
- ⑥その他 (内容を記入してください)

設問 3 5 共働きをしながら育児をしていくためには、企業内福祉制度や環境整備の面で
どんなことが必要だと思いますか、5つ以内で選んでください

- ①育児休業期間の延長
- ②育児休業中の経済的給付
- ③育児のための短時間勤務
- ④一日の労働時間の短縮
- ⑤残業・休日出勤の規制
- ⑥子どもの病気などの看護休暇の新設、日数増加
- ⑦フレックスタイム制の導入
- ⑧一時的な就労形態の変更
- ⑨年休取得の柔軟化(半日や時間単位の取得)
- ⑩社内イントラネットに育休取得者及び予定者の情報交換などができる場の設置
- ⑪保育所の整備・充実
- ⑫学童保育の整備・充実
- ⑬育児にかかる費用(ベビーシッター費など)に対する援助
- ⑭職場復帰時のフォロー体制(研修・教育・面談など)の確立
- ⑮男性も育児のための制度を取得できるような雰囲気づくり
- ⑯育児期間中の職場の上司や同僚の理解
- ⑰その他 (内容を記入してください)

設問 3 6 (全員にお聞きします) あなたには介護が必要な家族がいますか

- ①現在介護中
- ②近い将来(5年以内)に介護が必要になりそう
- ③当面先(5年以上先)だが、介護は必要になりそう
- ④いない

設問 3 7 (設問36で①～③と回答された方にお聞きします) 現在すでに介護を必要とする家族が
いたり、今後介護を必要とする家族が現れた場合、介護休業を取得できると思いますか

- ①取得できる、取得した
 - ②取得できない
 - ③分からない
- 上記を選んだ理由を記入してください

設問 3 8 (全員にお聞きします) 介護をしつつ、安心して働き続けるためにはどのような施策が必要だと思いますか、主なものを3つ以内で選んでください

- ①介護休業・介護休暇を取得しやすい職場環境の整備
- ②介護休業(法定93日)の日数拡大
- ③介護短時間勤務制度の導入
- ④在宅介護サービスの充実や介護施設の整備
- ⑤介護費用の公的扶助の充実等、経済的負担の軽減
- ⑥介護休業中の賃金保障
- ⑦地域や家族による理解・支援
- ⑧企業内における介護の相談窓口の設置等の支援
- ⑨家族介護者同士の交流やカウンセリングなどの充実
- ⑩今のままで十分働き続けられる
- ⑪分からない・考えたことがない
- ⑫その他(内容を記入してください)

【雇用】

設問 3 9 あなたは現在の会社での今後の雇用の継続に、不安がありますか

- ①不安はない
- ②不安はあるが、切実な問題ではない
- ③将来的に不安である
- ④喫緊の問題として不安である

【海外勤務】

設問 4 0 あなたの海外勤務に対する意識であてはまるものは何ですか

- ①希望してでも働きたい
- ②条件次第で働きたい
- ③国、地域によっては働きたい
- ④希望はしないが、辞令が出れば働く
- ⑤分からない
- ⑥ぜったい働きたくない

設問 4 1 (設問40で①～⑤と回答された方にお聞きします) 海外で働くとしたらどの程度の期間が適当だと思いますか

- ①1年未満
- ②1年以上2年未満
- ③2年以上3年未満
- ④3年以上5年未満
- ⑤5年以上10年未満
- ⑥10年以上
- ⑦分からない

設問 4 2 (設問40で①～⑤と回答された方にお聞きします) 下記で海外で働く動機づけとなるものはありますか、あてはまるもの全て選んでください

- ①日本では出来ない経験を積みたい
- ②語学力を高めたい
- ③自分自身の視野を広げたい
- ④海外手当の支給
- ⑤海外勤務が昇進に有利になる
- ⑥会社の業績向上のため
- ⑦分からない
- ⑧その他(内容を記入してください)

設問 4 3 (全員にお聞きします) 海外勤務で不満、不安なことはありますか、あてはまるもの全て選んでください

- ①言葉
- ②食事
- ③治安
- ④住環境
- ⑤異文化への対応
- ⑥家族の暮らし(子どもの教育含む)
- ⑦海外との二重生活(海外手当が低い)
- ⑧労働時間
- ⑨医療
- ⑩長期間日本に帰れない
- ⑪人事評価
- ⑫国内にいる家族や友人とのコミュニケーション
- ⑬現地での人間関係
- ⑭不安なことはない
- ⑮分からない
- ⑯その他(内容を記入してください)

【建設産業に対する魅力】

設問 4 4 (a)あなたは現在の建設産業に魅力を感じていますか

- ①大いに魅力を感じる
- ②まあ魅力を感じる
- ③あまり魅力を感じない
- ④まったく魅力を感じない

(b)魅力の感じ方は以前と変わりましたか、また変わった方はどうして変わったのか
記入してください

- ①変わっていない
- ②「魅力を感じる」から「魅力を感じない」に変わった
- ③「魅力を感じない」から「魅力を感じる」に変わった
変わった理由を記入してください

設問 4 5 (設問44(a)に①②と答えた方にお聞きします) どのような点に魅力を感じますか、
特に感じる理由を1つと、その他2つ感じる理由を選んでください

- ①個人に任せられる仕事の幅が広い
- ②産業に将来性がある
- ③活力のある産業だ
- ④全般的に労働条件が良い
- ⑤仕事に安定性がある
- ⑥創造する喜びがある
- ⑦産業の社会的役割に誇りを感じる
- ⑧建設したものが後世に残る
- ⑨多くの人と共同して仕事をする喜びがある
- ⑩自分の能力が生かせる
- ⑪その他(内容を記入してください)

設問 4 6 (設問44(a)に③④と答えた方にお聞きします) 建設業に魅力を感じない理由は何ですか、
特に感じない理由を1つと、その他2つ感じない理由を選んでください

- ①前近代的な体質が残っている
- ②賃金水準が低い
- ③人事諸制度(人事考課、職制・職格制度等)が不十分
- ④労働時間(所定内・外)が長い
- ⑤福利厚生面での待遇が悪い
- ⑥受注時の不透明さ等、建設業における商慣習が不明瞭
- ⑦建設業の請負体質(対発注者)
- ⑧「横並び」「横睨み」意識が強すぎ、企業の独自性が出にくい
- ⑨男女不平等
- ⑩建設産業の社会に対する貢献度に対して、社会的な評価が低い
- ⑪業務上災害が多い等、危険が多い
- ⑫産業の将来像がない
- ⑬転勤・異動が多い
- ⑭その他(内容を記入してください)

【転職】

設問 4 7 (全員にお聞きします)あなたは今の会社でいつまで働こうと考えていますか

- ①定年まで働きたい
- ②今後、転職を考えている
- ③今すぐ転職したい

設問 4 8 (設問47で②③と答えた方にお聞きします) あなたが転職したい(会社を辞めたい)と思った理由は何ですか、特に転職したい理由を1つと、その他2つ以内で選んでください

- ①賃金水準が低い
- ②労働時間が長く休日も取れない
- ③仕事にやりがいを感じない、他にやりたい仕事が見つかった
- ④会社や業界の将来に不安を感じる
- ⑤自分にその仕事の適性がない
- ⑥職場の人間関係に不満がある
- ⑦能力向上やキャリア形成が望めない(キャリアアップしたい)
- ⑧会社からの評価に不満がある
- ⑨会社の考え、風土が合わない
- ⑩転勤が多い
- ⑪自分の健康不安や家族の都合
- ⑫その他 (内容を記入して下さい)

設問 4 9 (設問47で②③と答えた方にお聞きします) あなたは転職後の再就職はどう考えますか

- ①建設産業に就職する
- ②他産業へ就職する
- ③国や地方自治体に就職する
- ④会社を起業する、または親の家業を継ぐ
- ⑤その他 (内容を記入してください)

設問 5 0 (全員にお聞きします) あなたは将来、自分の子どもを建設産業に就職させたいと思いますか

- ①ぜひ就職させたい
- ②できれば就職させたい
- ③できれば就職させたくない
- ④絶対就職させたくない
- ⑤その他 (内容を記入してください)

【自由筆記欄】

設問 5 1 時短、生活実態などなんでも結構です、今感じていることをご記入ください

【作業所関係】

※この設問より下は、作業所勤務の方がお答えください

(現在異動中の方は、直近の作業所についてお答えください)

(複数の作業所勤務の方は、主な勤務先の状況についてお答えください)

設問 5 2 作業所の形態

- ①単独
- ②JVの幹事会社
- ③JVの構成会社
- ④下請け
- ⑤その他

設問 5 3 作業所の配員(派遣を含む)(JV作業の場合は全員)は何人ですか

(対象者がいない場合は0を記入して下さい)

- (a)技術系職員 (b)事務系職員

設問 5 4 発注者

- ①国土交通省(旧建設省系)
- ②国土交通省(旧運輸省系)
- ③農林水産省
- ④①②③以外の中央官庁
- ⑤JRTT ※JRTTとは:(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構(略称:鉄道・運輸機構)
- ⑥⑤以外の独立行政法人
- ⑦都道府県
- ⑧政令指定都市
- ⑨その他地方公共団体
- ⑩民間公益企業(道路)
- ⑪民間公益企業(鉄道)
- ⑫民間公益企業(電力、ガス、通信等)
- ⑬民間マンション関連のディベロッパー
- ⑭その他民間企業
- ⑮個人

設問 5 5 作業所工事分類

- | | |
|-------------|-------------|
| ①建築工事 | ②土木工事 |
| ④建築（鉄道線閉）工事 | ④土木（鉄道線閉）工事 |
| ⑤建築リニューアル工事 | ⑥土木リニューアル工事 |
| ⑦その他 | |

設問 5 6 あなたの作業所の休日設定を選んでください

(a) 受注時 (b) 現在の工程表上

- | | |
|------------------|---------|
| ①4週8休以上（完全週休2日制） | ②4週7休 |
| ③4週6休 | ④4週5休 |
| ⑤4週4休 | ⑥4週3休以下 |
| ⑦わからない | |

設問 5 7 あなたの勤務する作業所の完全閉所状況

（完全閉所・・・宿・日直以外の職員が出勤した場合は閉所とみなさない）

a～kの各休日における完全閉所状況について

①閉所した ②閉所していない でお答えください。

- (a) 11月 1日（第1日曜日）
- (b) 11月 3日（文化の日）
- (c) 11月 7日（第1土曜日）
- (d) 11月 8日（第2日曜日）
- (e) 11月14日（第2土曜日）統一土曜閉所日
- (f) 11月15日（第3日曜日）
- (g) 11月21日（第3土曜日）
- (h) 11月22日（第4日曜日）
- (i) 11月23日（勤労感謝の日）
- (j) 11月28日（第4土曜日）
- (k) 11月29日（第5日曜日）

設問 5 8 あなたの職場では11月14日（土）の統一土曜閉所日の取り組みを実施しましたか

- ①当日閉所した
- ②日付の読み替えて閉所した
- ③事前準備を行うなど、運動に取り組んだが、閉所できなかった
- ④閉所しなかった
- ⑤知らなかった

設問 5 9 （設問58で①②と答えた方にお聞きします） 統一土曜閉所ができた理由は何ですか、特に閉所できた理由を1つと、その他2つ以内で選んでください

- ①作業所内から運動参加の声が上がった
- ②作業所長の統一土曜閉所運動の参加意識が高い
- ③事前準備をしっかりと行った
- ④組合から通達や通知があった
- ⑤会社から指導された
- ⑥比較的工程に余裕があった
- ⑦普段から毎月1回以上、土曜閉所日を設けている
- ⑧発注者の指導で土曜閉所している
- ⑨外的要因（近隣協定、着工できていない等）
- ⑩その他（内容を記入してください）

設問 6 0 (設問58で③④と答えた方にお聞きします) 統一土曜閉所ができなかった理由は何ですか、特に閉所できなかった理由、またはしなかった理由を1つと、その他2つ以内で選んでください

- ①事業計画ありきの短工期発注のため(発注者)
- ②年度末竣工などの工事集中による人員不足のため(発注者)
- ③発注者の指示業務対応のため(発注者)
- ④発注者が作業所の休日取得に協力的でないため(発注者)
- ⑤施工条件相違などにより工事できず、工事工程にしわ寄せ(設計者)
- ⑥設計図書不具合などの対応により、工事工程にしわ寄せ(設計者)
- ⑦設計変更などの対応により、工事工程にしわ寄せ(設計者)
- ⑧作業所の人員配置が少ないため(元請)
- ⑨コスト低減目的での短工期化(元請)
- ⑩会社や上司、職場の休日取得に対する意識が低い(元請)
- ⑪工期短縮が発注者に対する営業戦略であるため(元請)
- ⑫より高い安全や品質を求めるため(元請)
- ⑬土日祝日も作業所を動かさないと技能労働者が確保できないため(技能労働者)
- ⑭技能労働者の給与が日給制のため(技能労働者)
- ⑮交替で職員は休んでいるので土曜閉所する必要を感じない
- ⑯その他(内容を記入してください)

設問 6 1 (2014年12月～2015年11月までに作業所を異動された方にお聞きします)
2014年12月～2015年11月の作業所の異動時に土日祝日を含まず何日休みましたか
(振替休日、代休、有給休暇、特別休暇いずれでもよい)
取得日数(0日の場合は0)を記入してください

設問 6 2 (全員にお聞きします) 異動時休暇の取得を阻害する理由は何ですか、2つ以内で選んでください

- ①異動日の直前の異動命令
- ②引継ぎ資料の整理や後片付けに時間がかかるから
- ③次の現場に監理技術者で名前を登録されるから
- ④交代する人の赴任が遅れるから
- ⑤みんなに迷惑がかかると思う
- ⑥職場の雰囲気取得しづらい
- ⑦上司がいい顔をしない
- ⑧異動時休暇の制度や運用が無い
- ⑨特になし
- ⑩その他(内容を記入してください)

設問 6 3 (全員にお聞きします) 異動時休暇の取得に必要なものは何だと思いませんか、2つ以内で選んでください

- ①比較的工期に余裕があること
- ②会社の強力な指導
- ③早い段階での異動辞令
- ④作業所長の意識
- ⑤本人の強い意思
- ⑥明確なルールや制度
- ⑦取得しやすい職場の雰囲気
- ⑧交代要員の早期赴任
- ⑨余裕を持った人員配置
- ⑩その他(内容を記入してください)